令和５年度ものづくりスタートアップ伴走支援事業

応募申込書

令和　　年　　月　　日

|  |  |
| --- | --- |
| 氏名（ふりがな）［メンバーが複数の場合は適宜増減してください］ | 　　　　　　　（　　　　　　　　　）役割：代表　　　　　　　　　　　（　　　　　　　　　）役割：　　　　　　　　　　　（　　　　　　　　　）役割： |
| 代表連絡先 | 電話番号 | 　　　　－　　　　　　－　　　　　　 |
| メールアドレス | 　　　　　　　　　　　 |
| 住所 | 〒 |

|  |  |
| --- | --- |
| 会社名［法人設立前の場合は個人名又はチーム・団体名］ |  |
| □既存企業、□個人(社会人)、□大学生、□その他（　　　　　　　　） |
| 法人設立日を記載してください。□設立日（　　　　　　　）、□設立予定日（　　　　　　　） |
| ビジネスプラン名（事業テーマ名） |  |
| ビジネス概要 |
| **事業概要は、ものづくり産業との関わりが分かるよう記載してください。また、事業の内容を簡潔に示すだけでなく、事業の魅力や意義が読み手に伝わるよう、表現の仕方を最大限工夫してください。***例）ＸＸＸＸＸＸＸＸという大きな課題がある。**我々はＸＸＸＸＸＸＸＸによって、当該課題を解決する技術・製品を開発した。**顧客は、ＸＸＸＸＸＸＸＸという理由で、当該製品を利用（購入）する。**加えて、我々は競合他社よりＸＸＸＸＸＸという理由により、より優位にビジネスを展開する。* |
| 上記ビジネスにあたり政府・地方自治体の補助金等の交付や、産業支援機関等の支援を受けていますか。 |
| □はい（機関名：　　　　　　　　　　　　　　　　）　□いいえ「はい」の場合は具体的に補助金名等を記載してください。 |
| 大学や公的研究機関の技術シーズをもとにしたプランですか？ |
| 　□はい（機関名：　　　　　　　　　　　　　　　　）　□いいえ |

応募申込書（１ページ目）記入上の注意

* 応募申込書は**１ページ以内**に収めてください。（本注意書きは削除してかまいません。）
* 選択式の項目については、該当する選択肢の□を■に書き換えてください
* **会社名、ビジネスプラン名はウェブページ等で公開する場合がございます**のでご留意下さい。

事業プランシート（３ページ目）も記入し、応募申込書とともに提出してください。

**事業プランシート**

|  |
| --- |
| １：解決すべき課題／市場ニーズ（背景） |
| ＊本事業の背景となる解決すべき課題や顧客やユーザーが有するニーズ（いずれも具体的に調査したものが望ましい）について、さらになぜその課題やニーズに着目したのかを記載してください。 |
| ２：提供する技術、製品と、競合に対する優位性　 |
| ＊誰に対してどのような技術、製品を提供するのか、それらを通じて課題やニーズがどう解決されるのかを具体的に記載してください。また、なぜこの事業を提案できるのか、自分の優位性、強みを記載してください。 |
| ３：ターゲット顧客　 |
| ＊提供する技術、サービス、商品に対して、実際にお金を払う顧客（上記提供対象と同じ場合は省略可）と、なぜお金を払うのかを記載してください。 |
| ４：収益モデル　 |
| ※提供する事業内容において、どのような収益モデルで、どこから収益を上げるのか。売上・利益等の収益性について、検討できる範囲で記載してください。 |
| ５：地域における事業の必要性・地域のものづくり産業への波及効果 |
| ※この事業により、山形県にどのような形で貢献できると考えているか記載してください。 |
| ６：支援対象者として採択された場合は、令和６年３月まで継続して伴走支援を行います。　　最後まで主体的に考え、事業化を目指す方のご応募をお待ちしております。　　応募にあたって、支援終了時点で達成していたい目標（マイルストーン）を教えてください。　　 |
|  |

事業プランシート記入上の注意

* 各項目の説明文は削除してもかまいませんが、項目の名前は変更しないでください。
* 各項目の枠の大きさは目安です。自由に調整可ですが、**追加のページは１枚（事業プランシート全体で３ページ）までとしてください**。
* エントリーフォームを含め、記入内容が一般に公開されることはありませんが、**特許出願前などで秘匿する必要がある情報については、記載しないでください**。
この申込用紙は、応募フォーム ( https://dc3.jp/news/startup/ ) またはFAX（023-627-5152）でお送りください。